

第3回「鹿児島港本港区エリアまちづくり懇談会」 結果概要

1 開催日時・場所

令和6年11月19日（火）14:00～15:00
県社会福祉センター7階大会議室（鹿児島市）

2 会次第

- 1 開会
- 2 説明
 - (1) 民間活力の導入に向けた取組
 - ・ サウンディング調査
 - ・ 北ふ頭旅客ターミナル補修調査
 - ・ 住吉町15番街区の状況
 - (2) 中心市街地との回遊性向上に向けた取組
 - ・ マイアミ通りまちづくり協議会の取組状況
 - ・ イベント情報の共有
- 3 意見交換

3 説明内容

- ① サウンディング調査について県から説明
- ② 北ふ頭旅客ターミナル補修調査について県から説明
- ③ 住吉町15番街区の状況について県から説明
- ④ マイアミ通りまちづくり協議会の取組状況について協議会から説明
- ⑤ イベント情報の共有について県から説明

4 意見交換（要旨）

（鹿児島商工会議所 副会頭）

- ・ スポーツ・コンベンションセンターを前提に考えていくことに変わりはないが、同センターの入札が不調となり、その理由について調査しているといった報道があったが、今どういう状況なのか。

（県観光・文化スポーツ部 次長）

- ・ スポーツ・コンベンションセンターについては、9月27日に入札不調とな

ったところ。

- ・ 県としては、その後入札書の提出に至らなかった理由などについて事業者の詳細なヒアリングを行い、現在、その結果を精査・分析しているところ。

(鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ 北ふ頭旅客ターミナルについて、補修時期やC I Q機能を導入するスケジュール感はどう考えているのか。

(県土木部 港湾空港課長)

- ・ 北ふ頭旅客ターミナルの利活用については喫緊の課題と認識している。
- ・ 中小のクルーズ船について、北ふ頭への寄港の要望も多いことから、優先順位を見ながら進めていきたい。

(鹿児島県旅客船協会 事務局長)

- ・ 北ふ頭旅客ターミナルは離島航路として県民や観光客が利用しているので、スピード感をもって、補修できるところから随時進めていただきたい。

(鹿児島市商店街連盟 会長)

- ・ 実際の公募の前にサウンディング調査で応募いただいた方々に、社会実験のようなことをしてもらいデータをとることも必要かと思う。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ まちづくりにおいて、トライアルと言って、とりあえず試しにやってみるといいう手法もあるので、そういったことも念頭に置きつつ、事業化を考えていきたい。

(マイアミ通りまちづくり協議会 会長)

- ・ 来月からドルフィンポート跡地エリアでサーカスがあるが、人流等のデータを取ることができないか。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 現時点では具体的にお示しできないが、データ取得ができないか検討中。

(鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ 住吉町 15 番街区について、公平性を保つために事業者公募することだが、商工会議所としては、同街区にはコンベンション施設とM I C E施設と

観光施設に資する市場というものが必要だと提案しているが、県がどういう機能を求めて事業者公募しようと考えているのかがわかりにくい。

- ・ 今回紹介のあった、神戸港などにおけるみなと緑地PPPでは、こういうものを作りましょうというのをまず決めて、その手法として、これは公共でやる、これは民間でやるといったことを整理して実施しているようだが、住吉町15番街区の進め方についてはどう考えているのか。

(県観光・文化スポーツ部 次長)

- ・ エリアコンセプトプランにMICE・バンケット・ホテルが例示されているため、こういったものをベースとして公募することになるが、他にも住吉町15番街区に何が必要なのか等について御意見いただきたい。

(鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ 官民連携の手法についてはどう考えているのか。

(県観光・文化スポーツ部 次長)

- ・ 連携の手法については、前回の9月議会で県議会の方で御議論いただき、最終的に公募をするということを本会議で知事が申し上げたところ。
- ・ 民間活力の導入は本港区まちづくりでもベースとなっている。その中で特定の事業者へというのは、公平性の観点から県有地の利活用においては難しい。
- ・ どうしたら県の活性化のために活用できるか、実際どういったスケジュールで進めていけばいいのか等について、皆様の御意見を踏まえて県議会でも御議論していただくよう進めてまいりたい。

(鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ どのような形で進めていけるか早急に検討していただきたい。
- ・ 県は地主として土地を貸すというだけではなく、どういう形にしたら一番うまく開発できるか、事業者と一緒に考えていただきたい。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 補足として、みなと緑地PPPについては、ウォーターフロントパークエリアでの活用を念頭に紹介させていただいたところ。民間活力導入はエリアコンセプトプランの大原則であるが、その手法はエリアごとに様々あるかと思う。

- ・ 各エリアに適した官民連携のあり方や手法を考えていきたい。

(鹿児島港運協会 事務局長)

- ・ 現在実施しているサウンディング調査での提案内容は、誰がどうやって選定するのか。
- ・ 民間事業者の提案をそのまま取り入れるのではなく、エリア全体の調整等については県で責任を持ってやっていただきたい。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 今回のサウンディング調査では、県として本港区エリア内での民間活力を取り入れた事業を進めるにあたって、実現可能なアイデアとしてどのようなものがあるのかについて伺っているところ。
- ・ 民間事業者のアイデアを、そのまま反映するのではなく参考にしながら、エリアごとにどういった事業を導入するかを整理した上で、改めてお示ししたい。

(鹿児島港運協会 事務局長)

- ・ 北ふ頭旅客ターミナル整備の件について、先日、現場で説明会が開かれたが、今の段階でどこまで決まっているのか知りたい。

(鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ 北ふ頭旅客ターミナル整備について、進めている話があるなら懇談会でも出して欲しい。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 北ふ頭旅客ターミナルの整備については、今後もC I Q関係機関や港湾関係者と十分に調整をしたい。
- ・ また、調整の結果一定の方向性が出たら懇談会にも情報共有したいと考えているが、決定事項という形で共有するのではなく、懇談会でも御意見をいただきながら進めていきたいと考えている。

(鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ ウォーターフロントパークや旧港湾合庁跡地の検討はどうなっているか。

(県観光・文化スポーツ部 次長)

- ・ 前回の懇談会で、ウォーターフロントパークの活用はゆめみなと鹿児島と観光の方で考えてという宿題を出されたが、現在サウンディング調査を行っており、民間の意見を伺っている段階のため、県として何かを立ち上げることは考えていない。

(鹿児島市建設局 都市計画課長)

- ・ 旧港湾合庁跡地は都市計画の方で考えてということだったが、県のサウンディング調査結果を踏まえる必要があると考えている。

(ゆめみなと鹿児島 専務理事)

- ・ ウォーターフロントパークについては、最終的には、ドルフィンポート跡地を含めた一体的な空間を作ることが重要だが、完成までには時間がかかるため、トイレやベンチの整備やモニュメント設置など、できることからどんどん取りかかってほしい。それにより、民間がイベントを開催しやすくなると考える。
- ・ 北ふ頭旅客ターミナルについては、多目的な、県民の憩いの場になるような整備をしていただきたい。

(鹿児島県旅客船協会 事務局長)

- ・ スポーツ・コンベンションセンターとホテルができれば、一般車両が増え、物流が滞るのではないかと。また、本港区エリアを訪れた方が、歩いて景観を楽しむのが最も重要だと思うが、駐車場を各施設に作ると、エリア内で回遊しなくなるのではないかと。駐車場のあり方は非常に重要と考えるが、現在の検討状況は。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ エリアコンセプトプランにおいて、できるだけ中心市街地に接するエリアに駐車場機能を集約する方針を示しているが、具体的な検討には至っていない。

(県土木部 港湾空港課長)

- ・ 県営駐車場だけでなく、天文館の駐車場も活用するなど、様々な方法を考えていく必要がある。今後、本港区エリア内での施設整備等が固まってくれば、具体的に検討していくものと考えている。

(鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ 住吉町 15 番街区について、M I C E 施設等を提案したが、県は、収支計画など具体性がなければ、新たな提案として受け付けられないということだった。
- ・ だからこそ、例えば事業手法にしても、こういう形ならできるんじゃないかということを官民で話をして、事業計画をきちんと立てていかないと、いつまでたっても何も進まない。

(鹿児島市商店街連盟 会長)

- ・ ホテルとスポーツ・コンベンションセンターの 2 つの施設については、ちぐはぐにならないよう、港にふさわしい景観となるよう検討いただきたい。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 本港区エリア内で施設整備するにあたっては、鹿児島港本港区エリア景観デザイン協議会において議論することとしており、統一のとれたデザインとなるよう協議調整していくこととしている。